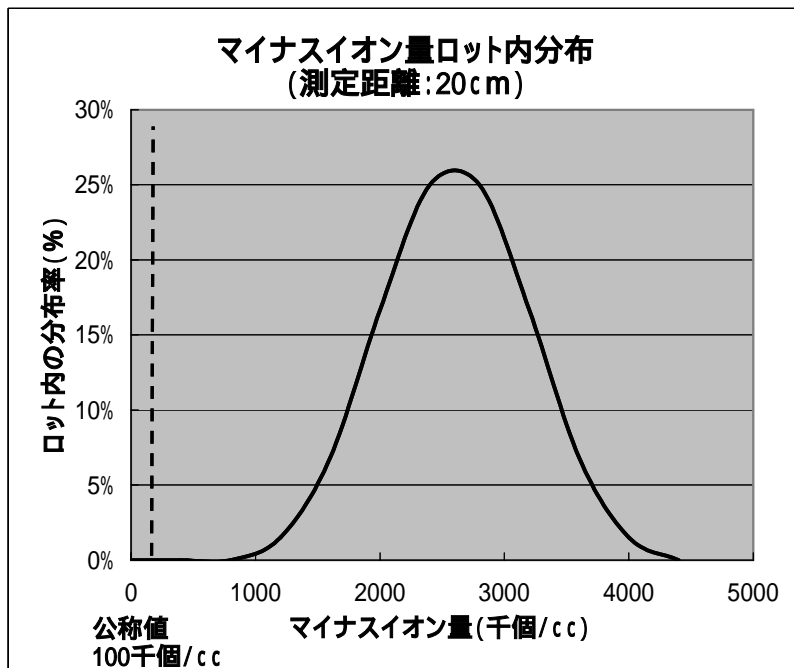


1 マイナスイオン量&オゾン量

1) マイナスイオン量(出荷サンプルロット内分布)

ロット平均値	2650 千個/cc	公称値	100千個/cc	測定距離:20cm
--------	------------	-----	----------	-----------



注1) 当社標準測定方法による。(無風時・測定距離20cm)

マイナスイオン量は、環境及び測定方法により変化しますのでご注意ください。

注2) マイナスイオン量は、バラツキが大きく、また、環境により大きく変化する為、当社では出荷基準を公称値より大幅に高く設定しております。

2) オゾン量(出荷サンプルロット)

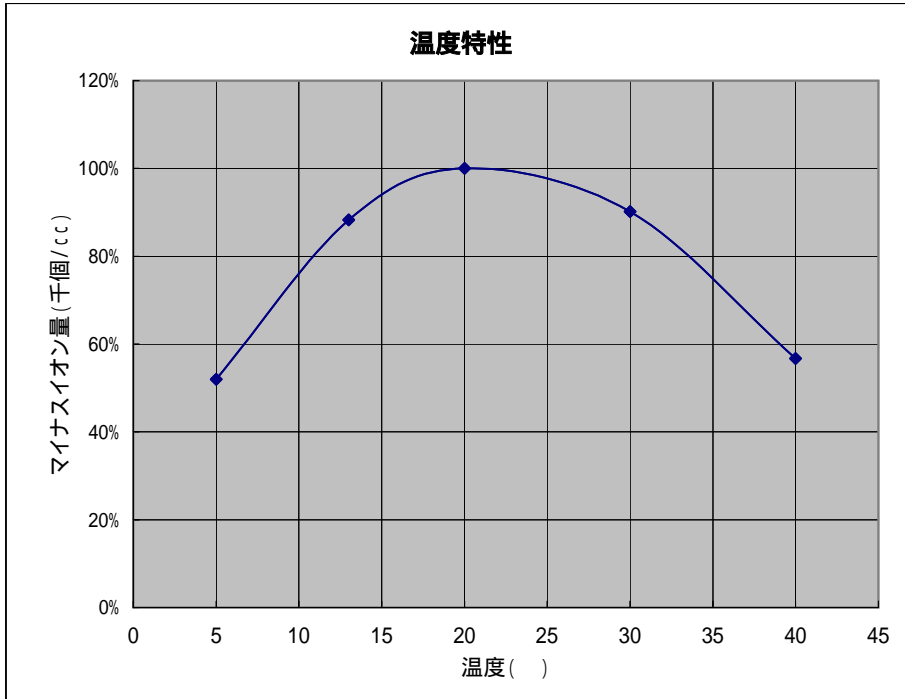
オゾン量は、0.01ppm以下(測定距離:10cm、無風時)

注1) 当社標準測定方法による。

オゾン量は、針先に金属が近接すると増加する傾向にありますのでご注意ください。

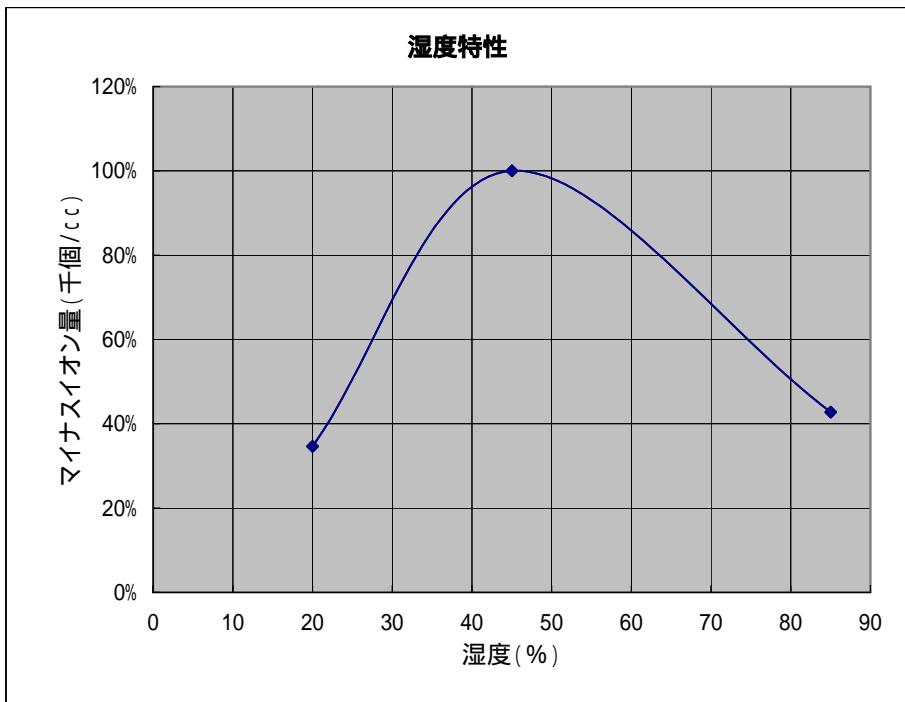
2 温度及び湿度の影響

1) 温度の影響



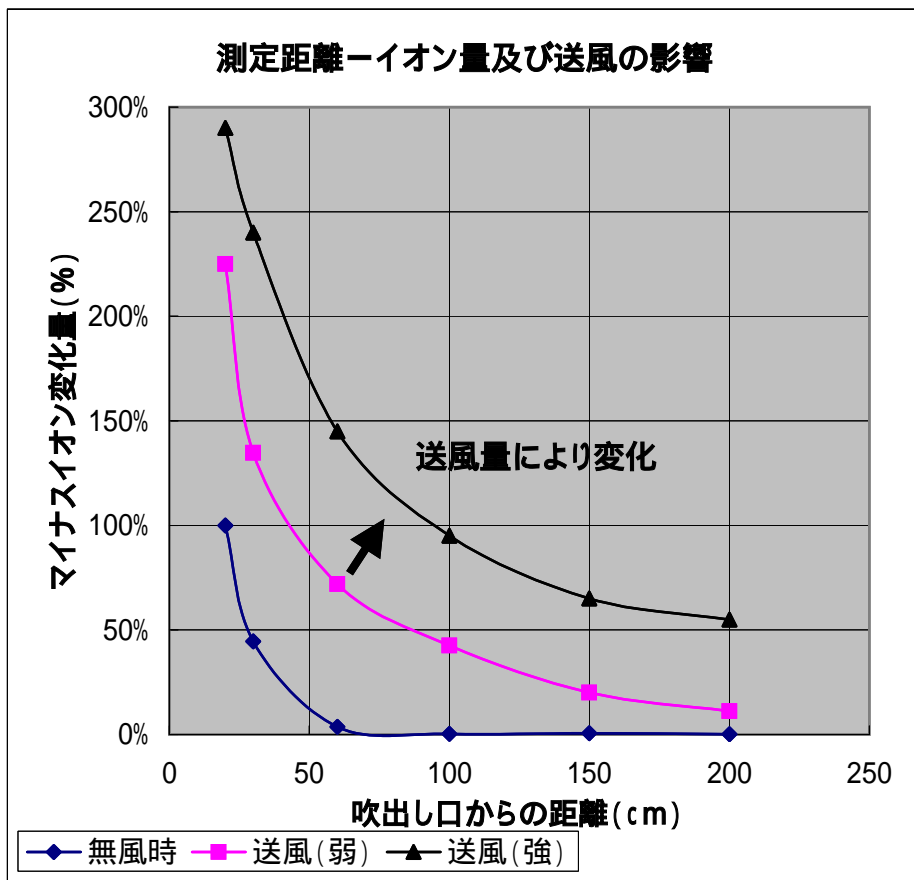
注1) 測定方法: 当社標準測定方法によります。(無風時・測定距離30cm)
注2) 本データーは、20℃時の発生量を100%とした時の変化率を示します。
注3) データーは、サンプル3ユニットの測定値の平均を示します。

2) 湿度の影響



注1) 測定方法: 当社標準測定方法によります。(無風時・測定距離30cm)
注2) 本データーは、湿度45%時の発生量を100%とした時の変化率を示します。
注3) データは、サンプル3ユニットの測定値の平均を示します。

3 測定距離、及び送風の影響



注1) 測定方法: 当社標準測定方法によります。(正面方向に距離を替え測定)

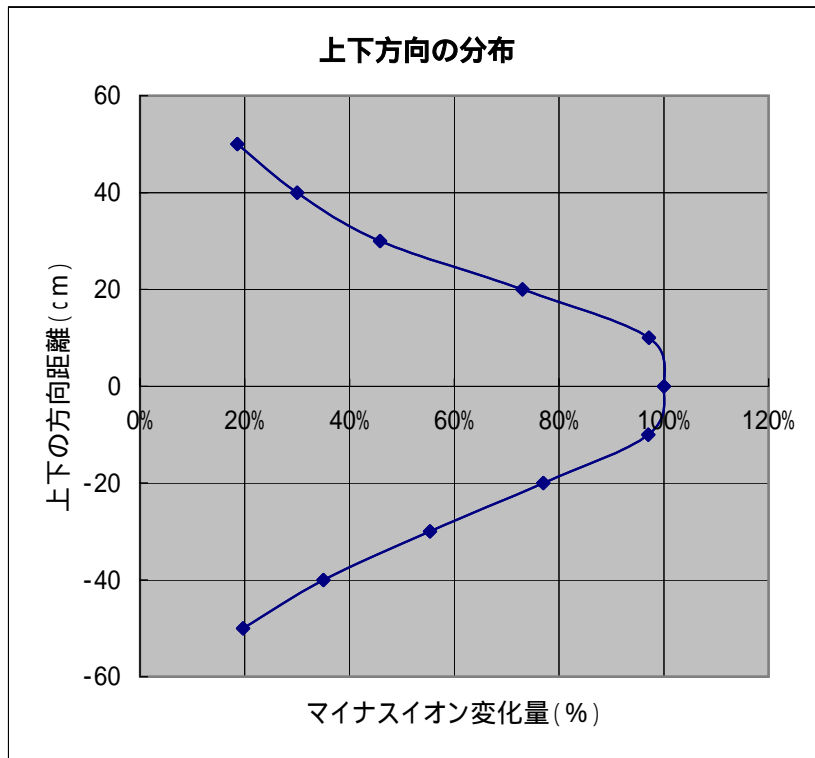
注2) 本データは、測定距離20cm無風時の発生量を100%とした時の変化率を示します。

注3) 送風(風力)条件により、マイナスイオン量は大きく変わりますので、実際に使用される条件で確認ください。

4 マイナスイオン量の上下・左右方向の分布(無風時)

送風時は、送風条件により大きく変わります。実際使用される条件で確認ください。

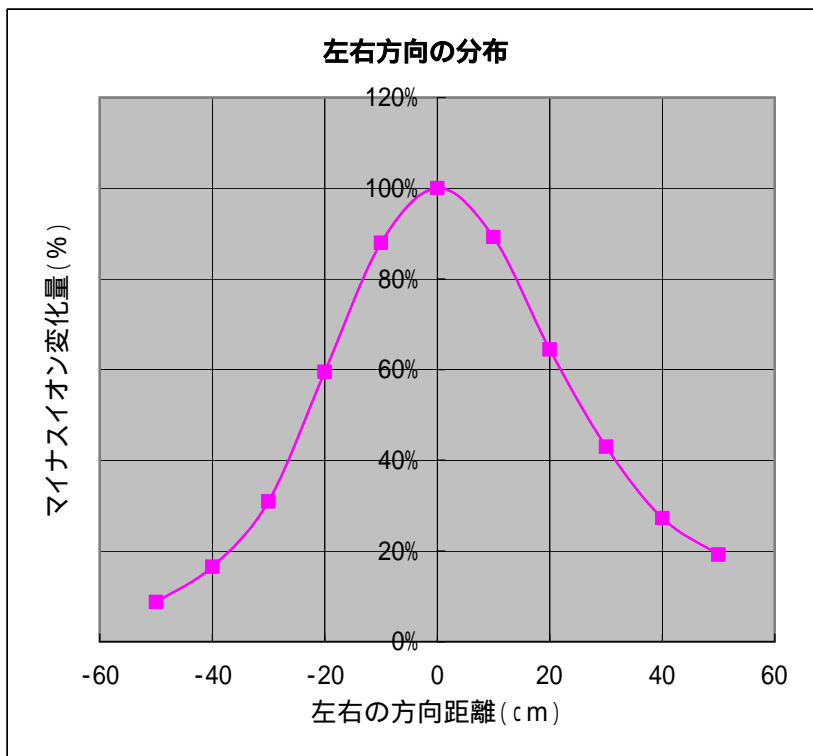
1) 上・下方向の分布



注1)測定方法:当社標準測定方法によります。(上下方向に距離を替え測定)尚、正面方向の測定距離は30cmにて測定。

注2)本データは、測定距離30cm無風時の発生量を100%とした時の変化率を示します。

2) 左・右方向の分布



注1)測定方法:当社標準測定方法によります。(上下方向に距離を替え測定)尚、正面方向の測定距離は30cmにて測定。

注2)本データは、測定距離30cm無風時の発生量を100%とした時の変化率を示します。